2008 年 8 月 22 日作成（第 1 版）
2018 年 4 月 20 日改訂（第 5 版）

製造販売届出番号　08B3X00003000010

器具機器 17　血液検査用器具　ﾏｲｸﾛﾀｲﾀﾌﾟﾚｰﾄﾘｰﾀﾞ 37036000 一般医療機器　特定保守管理医療機器

ＭＴＰ－３１０
コロナ吸光マイクロプレートリーダ

【警告】
1．本装置を取り扱う際は、必ず付属の取扱説明書に従い行うこと。
2．異常な臭いがしたり、過熱、発煙した場合は、直ちに使用を中止すること。感電や火災の恐れがあります。
3．万一、本体を落としたり、強い衝撃を与えた場合は、直ちに使用を中止すること。感電や火災の恐れがあります。
4．本装置を長期間使用しない場合は安全の為電源プラグをコンセントから抜くこと。感電や火災の恐れがあります。

【禁忌・禁止事項】
1．電源 ON の状態でのフィルタ交換は行わないこと。
2．光源ランプの交換は大変危険ですので、お客様ご自身での交換は行わないこと。
2．取扱説明書で指示されている以外の分解や改造は行わないこと。
3．表示されている電源（交流 100Ｖ）以外は使用しないこと。
4．濡れた手で電源プラグを抜き差ししないこと。
5．傷ついたり、破損したり、加工した電源コードは使用しないこと。
6．定格以外のヒューズの使用またはヒューズホルダを短絡しての使用は行わないこと。
7．湿気やほこりの多い場所で使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

１．構成
①本体（ＭＴＰ－３１０）

②付属品（付属品リスト）

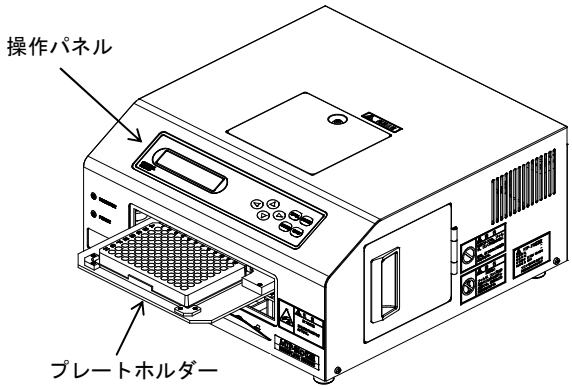
No.	品名	型式	数量
1	電源ｺｰﾄﾞ	NR VM1391-VM1734（ﾋﾗｶﾜ）	1
2	耐ﾗｯｼｭﾋｭｰｽﾞ 1A	ST4　1A　N1	1
3	ﾃｰﾌﾞﾙｽﾄｯﾊﾟ	PE080023	1
4	UBS ｹｰﾌﾞﾙ	UBS2-EC010	1
5	ﾌﾞﾗﾝｸﾌｨﾙﾀ	PD080176	1
6	本体取扱説明書	KE080021	1
7	ﾃﾞｰﾀ処理ｿﾌﾄ	SF6	1
8	ｿﾌﾄ取扱説明書	KE080024	1
9	工具(ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰ)		1

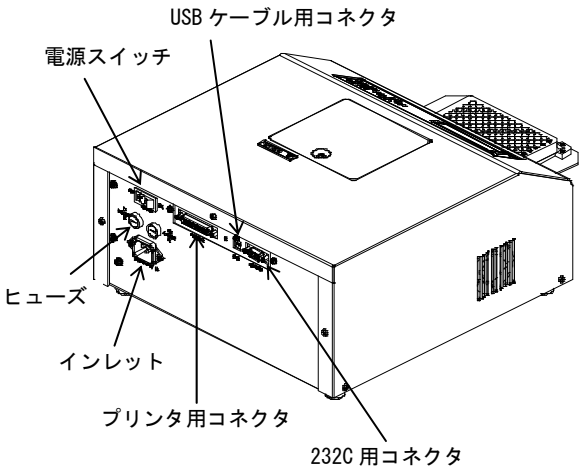
③オプション

外部端子 （ﾒｰｶｰｵﾌﾟｼｮﾝ）	USB ﾒﾓﾘ用出力端子 （256MB～8GB に対応）
標準干渉ﾌｨﾙﾀ	405, 415, 450, 492, 530, 550, 570, 610, 630、660nm
特注干渉ﾌｨﾙﾀ	340～750nm（任意波長指定）
専用ﾌﾟﾘﾝﾀ	感熱式ﾌﾟﾘﾝﾀ（型式 DPU-414-30B-E 80 桁）、感熱紙（巾 112mm）

※詳細は本装置付属の取扱説明書をご覧下さい。

２．各部の名称





３．機器分類
電撃に対する保護の形式と程度の分類：ｸﾗｽ１機器のＢ型機器

４．安全装置
入力側に 1A のヒューズを使用している

５．電気的定格

直流交流の別：	交流
定格電圧：	100V，変動±10%以内
周波数：	50/60Hz，変動 1Hz 以下
消費電力：	55VA

６．本体寸法及び質量

寸法(mm)	330(W)×330(D)×165(H)
質量	約 7.5kg

※本装置を取り扱う際は、取扱説明書を必ずご参照下さい。

7　原理

光源（ハロゲンランプ）から照射された光は、スリット 1～3 とレンズ 1 を通過した後、プレートに分注してある試料内を透過する。試料の透過光はレンズ 2 を通過し、試料の濃度を測定するために干渉フィルタ 1 および 2 にミラーによって分けられる。それぞれ設定された波長の光のみが干渉フィルタを通過し、それぞれのフォトセンサ 1 および 2 によって透過光強度が検知される。検出された信号はプリアンプによって増幅され、マイクロコンピュータ部で演算処理される。干渉フィルタ 1 および 2 の透過光信号の演算結果は、それぞれの波長の透過光の差や比率の演算に利用される。

測定の演算結果は表示器（LCD）に表示され、またオプション機能のプリンタから印字される。測定の開始／停止、各波長の演算方法は操作パネルから設定できる。

【使用目的、効能及び効果】

1．仕様

項目	仕様
測定法ﾓｰﾄﾞ	ｴﾝﾄﾞﾎﾟｲﾝﾄ／１波長－２波長測定 以下の測定ﾓｰﾄﾞは付属ｿﾌﾄ(SF6)で測定が可能となります。 ｶｲﾈﾃｯｸ測定＊/至適値測定＊
測光法	単光路　上方照射－下方測光（後分光方式）
波長範囲	340～750nm
測定範囲	-0.5～3.5Abs.
直線性	± 0.5%T　ま た は ± 0.005Abs(0 ～ 2.5Abs.450nm にて)
再現性	CV1.0%以下(1.0Abs.450nm にて)
測定時間	30 秒／96 ｳｴﾙ
測定ﾌﾟﾚｰﾄ	96 ｳｴﾙﾌﾟﾚｰﾄ〔平底透明〕
分光方式	干渉ﾌｨﾙﾀ
光源	ﾊﾛｹﾞﾝﾗﾝﾌﾟ 6V/20W
操作、表示	ｷｰ、液晶(LCD)表示
攪拌機能	直線、強度：3 段階
外部端子	ﾊﾟｿｺﾝ接続用：UBS、RS232C(9ﾋﾟﾝ) ｵﾌﾟｼｮﾝﾌﾟﾘﾝﾀ接続用：DSUB(25ﾋﾟﾝ､ﾒｽ)
ﾃﾞｰﾀ処理ｿﾌﾄ	SF6-処理ｿﾌﾄ、CD-ROM（Windows7 以降、Mac OSX 以降対応 回帰式 11 種/ｶｯﾄｵﾌ 2 種/ﾃﾞｰﾀ解析 3 種/ｶｲﾈﾃｯｸ 5 種 管理ｿﾌﾄ:装置動作記録､装置/PC 間通信記録の保存

2．使用目的

本装置は、マイクロプレート上の血清などの試料に目的の疾病の要因識別のための試薬を加えて吸光度を測定する装置で酵素免疫測定法などに使われる。

【使用方法又は操作方法等】

1．使用環境条件

温度　15～28℃

湿度　10～70%RH（ただし、結露しないこと）

2．設置方法

①搬入

本装置は段ボール箱に梱包されています。横倒厳禁ですので十分注意して運搬してください。

②開梱

本装置本体の底部を持ち、段ボールより取り出してください。付属品も同梱されていますので、残らず取り出してください。

③付属品の確認

付属品リストと照合し、有無を確認してください。

④輸送用ストッパーの取り外し

装置本体から輸送用ストッパーを取り外してください。

⑤ケーブル類の接続

電源ケーブル、プリンタ、パソコンとの接続を行ってください。

※詳細は本装置付属の取扱説明書をご覧下さい。

3．設置上の注意

下記のような場所は避け、丈夫な台上に設置すること。

①直射日光の当たる場所は避ける。

②粉塵の多い場所は避ける。

③振動のある場所は避ける。

④亜硫酸ガスなどの腐食性ガスの雰囲気中は避ける。

⑤空調されていない場所(室温 28℃以上になる部屋)は避ける。

⑥湿度が 70%以上の場所は避ける。

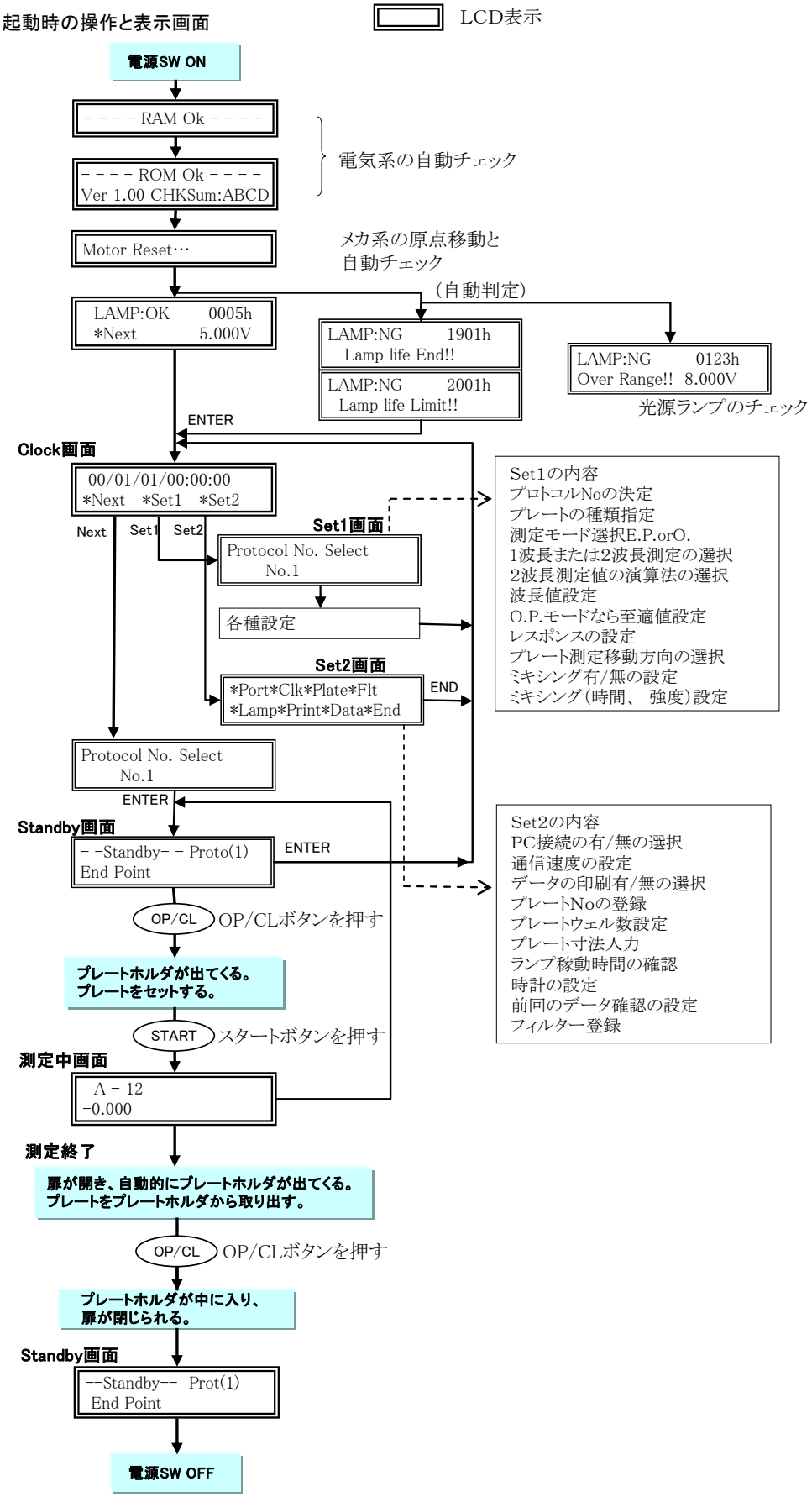
⑦高電圧、高周波、高磁場などを使用する大型装置の近くは避ける。

※本装置を取り扱う際は､取扱説明書を必ずご参照下さい。

4．操作方法

4.2 操作

起動時の操作と表示画面



※本装置を取り扱う際は、取扱説明書を必ずご参照下さい。

【使用上の注意】

1．本製品を移動する場合は、電源を切り電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行うこと。
2．不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないこと。
3．ランプ交換は、電源を切りランプが十分に冷めていることを確認してから行うこと。
4．フィルタ交換は、電源を切り電源コードを外してから行うこと。

【貯蔵方法及び使用期間等】

1．保管場所
温度：0～35℃，湿度：10～90%RH（結露しないこと）
※極端な環境変化のない場所に保管すること。

2．有効期間・使用期限（耐用期間）
使用開始（据付）後７年
保守部品の基本保有期間
販売中止後７年
但し、保守部品の製造あるいは、調達が不可能となり
上記保有期間保てない場合は、別途ご連絡いたします。

【保守・点検に係わる事項】

1．使用者による保守点検事項
（１）日常使用前の点検
①電源コードが確実に接続され、電源の供給が可能なこと。
②プリンタを使用する場合は、プリンタケーブルが正しく接続され、プリンタが動作可能な状態にあること。
③パソコンを使用する場合は、USB ケーブルが正しく接続され、パソコンが動作可能な状態にあること。
④放熱用ファンが正常に動作していること。
⑤機器立ち上がり動作時、エラーメッセージが表示されないこと。また、異常音がしないこと。
※詳細については当社営業までご連絡ください。

（２）定期点検（1 回／月）
①干渉フィルタの清掃
②同時再現性
③直線性
※詳細については当社営業までご連絡ください。

2．業者による保守点検事項

No.	項目	点検内容（概要）
1	光源ランプ	ランプチェック表示で確認 点灯時間 2,000 時間以内
2	干渉フィルタ	フィルタチェックで確認 透過量　初期値に対して 70%以上
3	同時再現性	波長　450nm 試料　タートラジン 吸光度 1.0 の試料を 200ml 96 ｳｪﾙﾌﾟﾚｰﾄに分注し測定 CV 1%以内
4	直線性	試料　タートラジン 波長　450nm 吸光度 4.0/3.0/2.5/2.0/1.0/0.5/BLANK を 200ml 分注し測定 n＝各 4 ±0.5%Ｔ 又は±0.005Abs 以下

※点検頻度については、1 回／年　以上を推奨

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

コロナ電気株式会社

〒312-0052　茨城県ひたちなか市東石川 3517
TEL：(029) 273-6114
FAX：(029) 273-4096
E-mail：sales@corona-el.co.jp
＜URL＞http://www.corona-el.co.jp

※本装置を取り扱う際は、取扱説明書を必ずご参照下さい。